



本書は、Modelioの概要、起動方法から、プラン入力の基本 的な操作について解説したテキストです。

ARCHITREND Modelio 基本操作編

I. ARC	CHITREND Modelioの概要	1
1 - 1	Modelioの基本的な流れ	1
2. Moo	delioの起動と画面まわりの確認	2
2-1	Modelioの起動	2
2-2	画面まわりの確認	3
3. デー	タの入力	4
3-1	平面画面の拡大・縮小	4
3-2	部屋の入力	6
3-3	建具の入力	10
4. デー	タの選択と編集	11
4-1	データの選択	11
4-2	データの編集	13
5. 屋框	₹・建具の自動配置	16
5. 屋框 6. 立体	₹・建具の自動配置	16 16
5. 屋框 6. 立体 ₆₋₁	 建具の自動配置 データの確認 外観の確認 	16 16 ₁₆
5. 屋根 6. 立体 ₆₋₁ ₆₋₂	 ・建具の自動配置 データの確認 外観の確認 内観の確認	16 16 16 18

ARCHITREND Modelioの概要

ARCHITREND Modelio(以降、Modelio)は、パースを見せながら住宅提案に必要な平面プランを簡単に入力でき、 高品質なプレゼン画像、プレゼンボードまでを作成できる住宅営業支援システムです。 素早くプランを提出することで、お施主様へのアピールにもつながります。

1-1 Modelioの基本的な流れ

1



2

Modelio の起動と画面まわりの確認

2-1 Modelioの起動

プログラムを起動する

- デスクトップの「ATModelio Ver7」アイコンをダ ブルクリックします。
- 2 データフォルダを確認します。
- ❸ 「新規」をクリックします。
- ④ ここでは、プラン名を「練習プラン」に変更します。
- シリーズを選択します。
 ここでは、「ナチュナルベーシック」をクリックします。
- 「完了」をクリックします。
 Modelioの画面が表示されます。









Manager をお持ちの場合

補足

ARCHITREND Manager(マネージャー)は、ARCHITRENDシリーズのファイル管理ツールです。作成したプランデータは もちろん、WordやExcelなどで作成した書類も一元管理し、マネージャーからデータを直接開くこともできます。 マネージャーからModelioデータを作成する場合は、以下のような手順になります。

ARCHITREND Manager		Mo A	ARCHITREND Manager
	(意間取り検索) 図 ⊗ 30カタログ	77'	ファイル ツール 設定 ヘルプ (象間取り検索)
ATManager ※2+ お客様の登録	お客様の登録 ×	»	> 2* お客様の登録 2* ファイル管理 二丁事情報 業者・設備情報
2 全表示 校込み	並べ替え お客様No. 0001 た客様IC公 ● 個人 ○注人		全表示 約込み 並べ替え ZERO (%) リアームオディッカフ ARCHITREND ▼ 谷ARCHIBOX ▼
検索条件に当てはま	5 お客様 お名前 (18/第) 福井太郎		4 5 4 5 4 5
せんでした。	フリガナ フクイタロウ		
[絞込み]ボタンより	读茶条f □ 工事も作成する		▲ A-4新築工事関係 ▲ A-4新築工事関係 CA TREND CA
い 。	工事No. 0001 工事名称 [必須] 福井太郎梯郎新築工事		ARCHITREND Modelio
または、[お客様の	録] を 行 ⊥事内容 新築 ─ ─		
ータを作成してくた	さい。 主構造 🛛 木 🗸		
	メ産行の時間以 ペントハウス 0 ~ 階 地上 2 、 階		ATManager X
	地下 0 / 階		
	── グループフォルダも作成する		() ARCHITREND Modelio 老起動します。
	□ AF 3 4.5.登録する		6
	登録 キャンセル		OK キャンセル

2-2 画面まわりの確認

面積表示

壁

☑塗濆

☑ 天井 床高+

なし

FL±

2580.0

-180.0

V

大壁 真壁

入力画面について、各部の名称と機能を確認しましょう。



3 データの入力

3-1 平面画面の拡大・縮小

Modelioでは画面の拡大・縮小といった操作を素早く行えるように、Jw_cadと同じ「両ボタンドラッグ」を採用しています。

両ボタンドラッグで画面を操作する

両ボタンドラッグとは、マウスの左右ボタンを同時に 押したまま、マウスを移動する操作方法です。





間取	ドラッグ方向	画面操作
	右下	拡大
	右上	間取
	左下	前倍率
	左上	縮小
広大	動かさない	シフト(表示移動)

【ドラッグ方向と画面操作の関係】

- 画面を拡大する -

拡大したい範囲の左上でマウスの左右のボタンを 同時に押し、そのまま右下方向へドラッグすると、指 定した範囲が画面いっぱいに表示されます。

ツールバーの 🔍 「範囲拡大」で同様の操作ができます。





- 画面を縮小する -

マウスの左右のボタンを同時に押し、そのまま左上 方向へドラッグしてボタンを離すと、画面の中心を 基準に縮小されます。







マウスの左右のボタンを同時に押し、そのまま左下 方向へドラッグしてボタンを離すと、1つ前の表示範 囲に戻ります。



- 画面を移動する(シフト)-

マウスの左右のボタンを同時に押し、動かさずにボタンを離すと、その位置に画面の中心が移動します。



	-	_		_	•		
• 押入 •	· .				•		
	· · ·						
			L C (14.)) К 314)			
(8.0%)				1			
	3388						
	VI						

- 全体を表示する(間取表示) -

マウスの左右のボタンを同時に押し、そのまま右上 方向ヘドラッグしてボタンを離すと、部屋が入力され ているエリアが画面いっぱいに表示されます。

何も選択していない状態でツールバーの ビ「フィット表示」をクリックしても、同様に間取り全体が表示 されます。





その他の方法で画面を操作する

両ボタンドラッグのほかに、マウスホイールやキーボー ドを使って画面を操作できます。

マウスホイール	による画面操作
拡大·縮小	ホイールを前後に動かすと、画面が拡大・縮小 されます。
表示移動	ホイールボタンを押したままマウスを動かすと、 表示画面が移動します。
キーボードによ	る画面操作
拡大·縮小	Page Downキーを押すと、画面の中心を基準に拡大されます。 Page Upキーを押すと、画面の中心を基準に縮小されます。
間取表示	Homeキーを押すと、部屋領域が画面いっぱいに表示されます。
表示移動	←・↑・→・↓キーを押すと、指定した方向に表示が移動します。

補足 拡大率を変更するには 平面を拡大・縮小するときの倍率を変更することができます。 共通ツールバーの「初期設定」をクリックして、「基本」タブの 「システム」にある「拡大率」で設定します。



3-2 部屋の入力

間取りは、「部屋」を使用して入力します。

ここでは練習用の間取りを使って、部屋入力の3つの 方法を紹介します。

また、「クイック建具」を使って、外部に建具を入力してみましょう。

※ 右図では、解説のため部屋寸法を入力しています。

•		•		5,4	60	9,1	00		2,730		910			
	•	•												
		— ·						_			·	· —		
•	1,365	•						•		•	•		1,365	
	910		床の間	• • 押	λ.						•			
				· ·										
6,82	4	· [•			L [(14.)K 3帖)		•	60 6,82	
	3,6			(8.0帖)。						•			5,4	
•						Ż	関				·	•		
•	910		·		•			•			•	÷		•
								•			•			•
				3,640		1,8 9,1	20 00		3,6	40				
•	•	•										•		•

ドラッグ&ドロップで部屋を入力する

「部屋」をクリックして、部屋の入力パネルを開きます。

2 ピックモードのグリッドがON であることを確認します。
 ⇒ ピックモードについては、P7参照

3 CAD 画面を拡大します。

マウスのホイールを奥へ回して、画面を拡大しま す(手前に回すと縮小します)。

				I II	-							
	纐	(習ブラン					-	100		Auto		•
プレゼンオ	ボードへ		■	部屋	建具	内部	外部	部 2	素材	一括自動	屋根·天	J
入力	1111	1	編集ツール	平面	>パース		10 🗖	Q 2		*	. P. 1	d
部屋	5	☑入力優先										-
標準 小屋:	裏				• •	•	• • •		•	•	•	
刻	ホール	夏 山又約	階段		•	•			•	•	•	-
						•					·	
リビング	ダイニング	キッチン	LDK	- ·	•		3	←		•	•	
FIL	建建 洗面脱衣室	UB	勝手口				73		<u>\</u> .	·	•	
	ÎE				奥气	<u> ш</u> с с		<u> </u>		•	•	
ユーティリティ	和室	床の間	押入		\searrow					•	•	

4	「和室」を選んで、マウスの左ボタンを押しながら CAD 画面へドラッグして離します。
	和室が入力されます。

ドラッグ&ドロップとは

マウスの左ボタンを押したまま、マウスを移動して目 的の場所で離す操作です。 部屋の入力以外にも、素材を変更するときやボー ドを追加するときなどに使用します。

入力 ブロパティ 🥕 編集ツール	平面>パース		Ø 🔍	€. 2	- #	-	* 🖸 🛃
部屋 又入力優先	· · ·	•	•	•			· ·
標準 小屋裏	(-3640.0, 0.0)					•	•
				· 室		•	•
リビンダ ゲークレたまま移動	> · ·		.(8.0)中占)	•		
トイレ で面脱衣室 UB 勝手口		(離す	Ţ)				
ユーティリテ 和蜜 床の間 押入		※ グ	リッドの	D角を	基準に	配置	します。
	· ·		•	•		•	•
				•		•	
資富 子供室 クローゼット ウォークインクロ							
シューズクロ 外部収納 車車 みなし部屋	· ·		^⊔ _(8.0	≆)帖).	·	·	·
-2							

矩形の部屋を入力する

- 入力したい部屋(ここでは「玄関」)を選びます。
- 2 矩形の始点と対角点をクリックします。



グリッドとピックモードについて

平面画面の点線で表示されているマス目を「グリッド」といい、手書きで図面を書くと きの方眼紙の役割をします。

このグリッドやデータを利用して、マウスで正確な位置をつかむ(ピックする)機能を 「ピックモード」といいます。

ピックモードには「グリッドピック」「要素ピック」「フリー」があり、アイコンをクリックしてON /OFFを切り替えます。

グリッドピック

ON 囲 のとき、グリッド(マス目の交点)をピックすることができます。 また、グリッド分割で指定した分割数によってできた点もピックすることができます。 グリッドと分割数によってできる点を「グリッドポイント」といいます。

要素ピック

ON - のとき、入力点や基準点の位置が自動判断され、検索範囲内にある 要素のポイント(交点・端点・線上)をピックすることができます。 どのモード(交点・端点・線上)でピックしようとしているかは、マウスカーソルに表 示されているマークで判断することができます。

フリー

「グリッドピック」「要素ピック」が共にOFF 🗐 🕞 のとき、ピックモードは「フリー」となり、画面上の任意の位置をピックすることができます。



3 入力パネルで「床の間」をクリックします。

4 矩形の始点と対角点をクリックします。

入力	プロパティ	۶	編集ツール	平面>パース 👌 🗔 🧷 📜 🔍 2 井 ー 🔷 🗙	2 🚯
部屋	•	入力優先			
標準 小屋	裹				
<u>کر</u> خ	ホール	山和	階段		+
して ひょう	ダイニング	ローロ キッチン	LDK	(1.0mb) (1.0mb) (1.0mb)	•
FTL	洗面脱~ 3	UB	勝手口		•
シーティリテ	福	康の間	押入	和室	
	禄側	洋室	吹抜		+
寝室	子供室	クローゼット	ウォーウインウロ	· 床の間 · · · · ·	•
					+

5 同様な操作で、床の間の隣に「押入」を入力し ます。

入力	プロパティ	۶	編集ツール	平面 > パース 🔉 🗔 🧷 试 🔍 2 井 🛏	🔷 🛠 🖸 🚯
部屋	-	入力優先			
標準 小屋	裹				
上 玄関	ホール	山政府	階段	床の間	(1820.001)
しき ひょう	タイニング	日本の	LDK		1820.0, -910
HTL	法面脱衣室	UB	第手口		
ユーティリテ	派	床の間	道 . 押入		
	緑側	洋室	「「大阪	· 床の間 · 押入 ·	• •

2

- 6 ホールを選択します。
- ⑦「入力優先」が OFF であることを確認します。 8 矩形の始点と対角点をクリックします。

入力優先とは

ホールや廊下を選ぶと、「入力優先」がOFFになり ます。

- ・入力優先OFFの場合、部屋同士が重なる部 分は、先に入力されている部屋が優先されま す。
- ・入力優先ONの場合、後から入力した部屋が 優先されます。



部



クロ 🔍 2 田 ー

🔷 🗙 🖓 🔥

多角形の部屋を入力する

- 入力パネルで「LDK」をクリックします。
- 2 部屋の始点をクリックし、水平もしくは垂直の位置に2点目を取ると多角形入力になります。
 部屋のコーナーを順にクリックし、最後に開始点(1点目)と同じ位置をクリックします。





ここでは、クイック建具を使って、外部に建具を入力してみましょう。

※ クイック建具入力では、入力する部屋と指定する2点間の距離から建具を自動判 定して配置します。



4 データの選択と編集

4-1 データの選択

入力されているデータを編集するには、データを選択する必要があります。 ここではデータの選択方法を紹介します。

データを選択する

ツールバーの「対象データ選択」をクリックすると、 「選択タイプ」が有効になり、データを選択できる状態になります。

- データの真上でクリックする -

データの上でクリックすると、指定したデータが選択されます。

- データの選択を追加する -

Ctrl キーを押しながらデータを選択すると、既に選択されているデータに追加できます。

※ データを選択している状態で、ツールバーの「対象データ選択」をクリック、またはポップアップメニューの「選択」、または Esc キーを押すと選択状態を解除できます。



データの選択方法について

データの選択方法は、「三「選択タイプ」のメニューで切り替えることができ、「選択タイプ」には「ボックスイン選択」「ボックスタッチ選択」 「フリーハンド選択」の3通りのタイプがあります。



部位ごとに選択する

入力したデータの中から、部材種別を指定して選 択することができます。

- 「選択タイプ」メニューから「部材別選択」を選びます。
- ②「部材別選択」ダイアログで、目的の部材を指定します。
- ③「OK」をクリックます。









4-2 データの編集

次に、データのプロパティの変更、移動や変形、削除といった編集方法について確認してみましょう。 データを選択すると、選択されたデータの中心と外周に「ハンドル」(■または□)が表示されます。移動・変形(サイズを変 更)は、このハンドルをドラッグしておこないます。

プロパティを変更する

入力した部屋の名称を変更するには、プロパティタ ブで行います。

- 「対象データ選択」をクリックします。
- 2 名称を変更したい部屋(ここでは LDK)を 選択します。
- ③「プロパティ」タブの「部屋名」を「リビング」に変更 します。
- ④「変更を適用」をクリックすると、部屋名の変更 が図面に反映されます。

ハンドルを使う

データを選択すると、選択したデータの中心と周 囲にハンドルが表示されます。このハンドルを移動 することで、領域変形などの編集ができます。

- 領域を変形する -

部屋などの領域のデータは、ハンドル(■)をクリ ックして移動先を指定すると、領域を変形できま す。

- 1 「対象データ選択」をクリックします。
- 2 領域を変形する部屋を選択します。
- 3 ハンドル (■)を変形したいところまでドラッグ します。
- ④「対象データ選択」をクリックして、選択を解除し ます。

- 移動する -

部屋などの領域のデータは、データを選択してハン ドル(□)を移動先までドラッグすると、領域の大 きさを変えずに移動できます。





 \sum 4

111

平面>パース

玄関







ドラッグ







同様に、建具の配置位置もハンドル(□)をドラ ッグすることで移動できます。

ます。





寸法エディットを使う

データを選択して表示される寸法値を直接変更し て、サイズ変更や移動などの編集ができます。

- サイズを変更する(部屋) -
- 部屋を選択します。
- 2 寸法値を囲む □ の枠内でマウスの位置を動かすと、寸法変更の基準を示す矢印の向きが替わります。基準を確認しながら寸法値をクリックします。
- ❸ 寸法を入力して Enter キーを押します。

サイズが変更されます。

- 移動する -

建具や部品は、部屋線からの離れの寸法値を変 更することで、指定した距離まで移動できます。

※ 離れの寸法が何を基準に表示されるかは、部 材によって異なります。







入力 • - • 2点の中央 • 図置換え 色 (例内) 変更

スポイトを使う

入力済みのデータを選択して、「スポイト」をクリック すると、同じデータを入力できる状態になります。

- ※「スポイト」をクリックしてからデータを選択しても 構いません。
- ※ スポイト対象外のデータもあります。また、データ によって一部取得されないプロパティもありま す。







900

000.0

建具高

全体高



データを削除する

入力した建具は、削除しておきましょう。

- 1 「対象データ選択」をクリックします。
- 2 削除する建具を選択します。
- 3 右クリックして、ポップアップメニューから「削除」を 選びます。



IL .			

5 屋根・建具の自動配置

間取りが入力できたら、屋根や外装、建具など間取りに合わせて自動配置しましょう。



6 立体データの確認

6-1 外観の確認

自動配置が終了したら、パース画面に立体を表示して、建物をいろいろな角度から確認してみましょう。

画面を切り替える

「平面 >パース」をクリックして、パース画面に表示 を切り替えます。

パース画面の背景変更

以降の操作では、パース画面の背景を次のように 変更して解説しています。

⇒ 背景の変更については、「プラン作成編」 P.2 参照





パース画面での操作

ツールバーのコマンドと、マウス操作による視点の変 更を確認しておきましょう。

- 視点を移動する -

ツールバーの 🐣 「視点移動」をクリックして、マウス の左ボタンで任意の方向にドラッグします。指定した 方向に立体が移動します。

※ マウスのホイールボタンをドラッグしても視点を移 動できます。

- 視点を回転する -

ツールバーの 🏯 「視点回転」をクリックして、マウス の左ボタンで任意の方向にドラッグします。指定した 方向に立体が回転します。

※ マウスの右ボタンをドラッグしても視点を回転で きます。

- 拡大・縮小する -

ツールバーの 瞬日拡大縮小」をクリックして、 右上方向または右下方向に左ボタンで拡大したい 範囲をドラッグします。指定した範囲の立体が拡大 表示されます。

反対に、左上方向または左下方向にドラッグすると 立体が縮小表示されます。

- 全体表示する -

ツールバーの 🖾 「フィット表示」をクリックすると、建 物全体や選択したデータを画面いっぱいに表示し ます。













▶● 視点を初期状態に戻します。

● 現在の視点を登録します。

に変更します。

●登録した視点を呼び出します。

▶視点を立面パース(東西南北)





マウス操作で視点を変更して、内観を確認しておきましょう。

サブモニタから視点を設定する

- ●「モニタ表示/非表示」をクリックして、サブモニタ に平面を表示します。
- サブモニタで、右クリックしてポップアップメニューから「視点」を選びます。
- 3 1 点目(注視点)、2 点目(視点位置)を 順にクリックします。

メイン画面が平面表示の場合

2Dツールバーの「立体での視点を平面で指定」で 視点を設定します。平面上で視点を設定すると、 サブモニタでパースを確認することができます。

× ₽ 🚯 🖬 Đ ભ



平面 < パース 🔉 🛅 🧷 🧟 🖧 🔮 🤤 🛈 🔶 💭 🚍 🎮 🔟 곗 🕞







18

7 プランの保存とプログラムの終了

プランが作成できたらデータを保存して、Modelioを終了しましょう。

データを保存する

- 共通ツールバーの「上書き保存」を選びます。
- 2 プラン名を確認します。

ここでは、「プラン名」が「練習プラン」であることを 確認します。

③「保存」をクリックします。
 ファイルが保存されます。



Modelio を終了する

● Modelio 画面右上の「閉じる」をクリックします。



他のプランを開くには	
プラン名をクリックして、開くプランを選びます。	
🔊 🗉 🖶 AM 🎕 🗘 ?	藏<
後間ブラン 後間ブラン ブレゼンボードへ 階 単 二 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	データフォルダ フォルダ C:¥FcApp¥ATModelio¥Data
	ブラン名 福井太郎禄郎新築工事 予務規
	ブラン名 更新日時 担当者 備 福井太郎標師新築工事 2021/03/29 17:58:12 丸岡一郎 練習ブラン 2021/03/29 17:55:14 丸岡一郎

補足プランデータのエクスポート・インポート

作成したプランデータをバックアップしたいとき、また他のPCでも使用したいときは、プランデータをエクスポートします。 ここでは、圧縮ファイル(*.mdlz)のエクスート、インポートを行ってみましょう。

エクスポートする

- 「処理メニュー」から「開く」を選びます。
- 2 出力するプランを選びます。
- 「エクスポート」メニューから「圧縮データの書き出し」を選びます。
- ④ 圧縮ファイル名を設定して、「保存」をクリックします。
- 5 素材・部品・建具マスタの確認画面で「はい」を クリックします。
- ⑥ 終了の確認画面で「OK」をクリックします。

マスタデータの出力

マスタデータも出力するとファイルサイズは大きくなりますが、マスタも同時に出力することをお勧めします。 ファイルを受け取る側に同じマスタが存在しない場合、受け取り側でプロパティの変更などでエラーが表示されてしまいます。なお、マスタ込みのファイルをインポートする際は、取り込むかどうかを選択できます。

🗄 🖶 ам 🕸 🗘 ? 新規作成 📄 開く... Ctrl+O 同 上書き保存 Ctrl+S Х データフォルダ フォルダ C:¥FcApp¥ATModelio¥Data 参照.... 設定... ブラン名 練習プラン 3 🗋 新規 👔 聞く 🏘 検索 30カタロク" 🔻 訳まどりっち エクスポート 🔻 🚊 🕴 🐻 2 相当者 圧縮データの書き出



インポートする

- ●「開く」ダイアログの「インポート」メニューから「圧 縮データの取り込み」を選びます。
- ❷ 取り込む圧縮ファイルをダブルクリックします。
- ③ 取り込むプラン名をダブルクリックします。
- ④ マスタが出力されている場合、取り込みの確認 画面で「はい」をクリックします。
- 「インポートオプション」ダイアログで「更新フラグに 従う」が ON であることを確認して、「OK」をクリ ックします。

取り込みプランの選択

ブラン名

フォルダ C¥FcAp

chiTemp¥PlanArchiveTempDir

OK ++>>1

6 終了の確認画面で「OK」をクリックします。

